



おーん！

北海道の近代化の歴史がわかる



空知・室蘭・小樽を結ぶ地域の物語「炭鉄港」が日本遺産になりました



日本遺産 JAPAN HERITAGE

# もっと知りたい！「炭鉄港」

「炭鉄港」をめぐるための情報を発信している施設

## そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター〈岩見沢〉

昔、炭鉱のまちで商売していた行商人に商品をおろしていた店を利用して、炭鉱遺産や観光情報を発信しています。炭鉱で働いていた人たちから寄贈された本や資料を見る



ことができ、「炭鉄港」をつなげるためのイベントや展示会も企画しています。

◆岩見沢市1条西4丁目3  
◇TEL:0126-24-9901

## 赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設〈赤平〉

炭鉱で使われていた道具や図面、生活用品約200点を展示している施設。実際に炭鉱で働いていた方の解説を聞きながら、旧住友赤平炭鉱立坑やぐらや炭鉱関連施設内を見学できるガイドツアーが見どころです。



◆赤平市字赤平485  
◇TEL:0125-74-6505

## 夕張市石炭博物館〈夕張〉

旧北炭夕張炭鉱で使われていた施設を利用した博物館。敷地内には夕張の石炭大露頭、天龍坑坑口などもあります。明治時代に実際に使われていた「模擬坑道」は、現在、見学できません。



◆夕張市高松7-1  
◇TEL:0123-52-5500

## 三笠鉄道記念館〈三笠〉

幌内鉄道で実際に使われていた時刻表や制服、鉄道資料などを展示しています。また、巨大ジオラマを走る模型の運転



をはじめ、国内で最後まで現役で働いた蒸気機関車に乗ることもできます。

◆三笠市幌内町2丁目287  
◇TEL:01267-3-1123

## 三笠市立博物館〈三笠〉

1000点を超える貴重な化石を展示している博物館。空知集治監の資料をはじめ、炭鉱のまちとして栄えた当時をつたえる歴史資料も展示しています。



◆三笠市幾春別錦町1丁目212-1  
◇TEL:01267-6-7545

## 星の降る里百年記念館〈芦別〉

かつて17の炭鉱があり、石炭産業で栄えた芦別。館内には、炭鉱関連の資料が展示され、当時の炭鉱長屋の暮らしぶりを映像で見ることが出来ます。



◆芦別市北4条東1丁目1-3  
◇TEL:0124-24-2121

## 室蘭観光協会〈室蘭〉

歴史的な建物である旧室蘭駅舎を利用した観光協会。市内各地の施設やイベント情報などを発信しています。



建物の横には、昔、道内を走っていたSLも展示されています。  
◆室蘭市海岸町1-5-1  
◇TEL:0143-23-0102

## 運河プラザ〈小樽〉

歴史的建造物である旧小樽倉庫を利用している小樽市観光物産プラザ。英語・中国語・韓国語を話せるスタッフの常駐し、小樽・後志エリアのパンフレットや外国語版マップなども豊富に取り揃えています。



◆小樽市色内2丁目1-20  
◇TEL:0134-33-1661

発行：2020年3月



令和元年度文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)

炭鉄港推進協議会

(事務局)北海道空知総合振興局 地域創生部 地域政策課  
〒068-8558 岩見沢市8条西5丁目  
TEL 0126-20-0146